

# 2013年3月期 決算説明会資料

2013年5月14日



## 興銀リース株式会社

(証券コード:8425)

お問い合わせ先

I R室 室長代理 西井 俊之

Tel:03-5253-6540 Fax:03-5253-6539

本資料には現時点での将来の予測数値が含まれておりますが、実際の業績は様々の要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

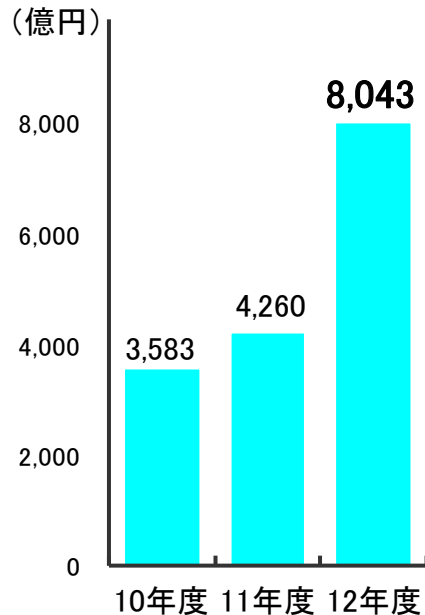
また、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的とするものではありません。

# 《目次》

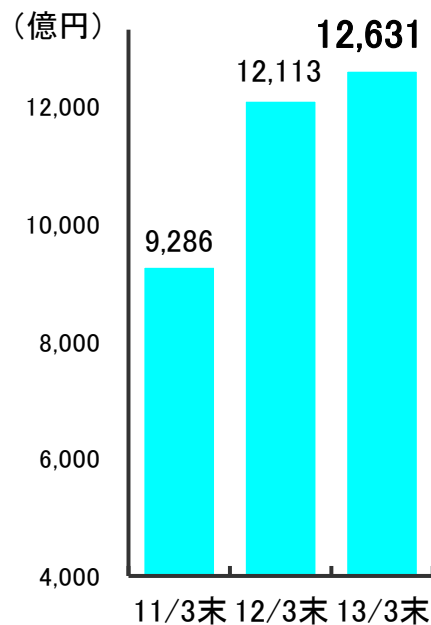
◆ 2012年度決算ハイライト	・ ・ ・ ・ ・	2
Ⅰ. 営業実績レビュー	・ ・ ・ ・ ・	3
Ⅱ. 業績レビュー	・ ・ ・ ・ ・	11
Ⅲ. 2013年度計画	・ ・ ・ ・ ・	16
(Appendix)	・ ・ ・ ・ ・	20

- 中計経営計画を着実に推進し、買収効果もフルに寄与
  - 【契約実行高】は大幅に増加、【営業資産残高】も着実に伸長
  - 基礎収益力の向上と信用コストの減少により業績は順調に回復

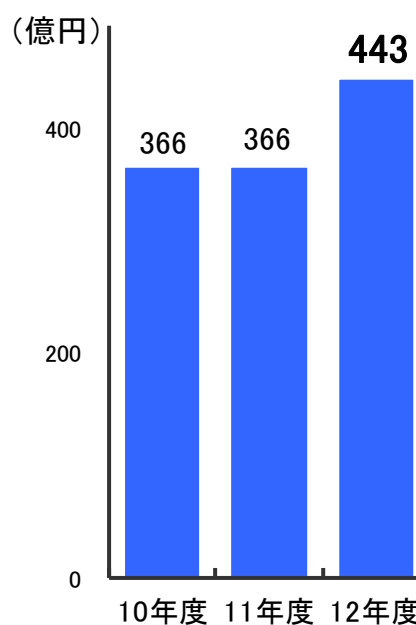
## 契約実行高



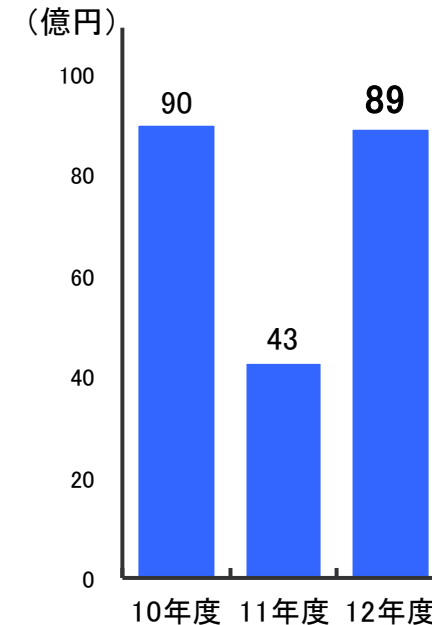
## 営業資産残高



## 償却前差引利益



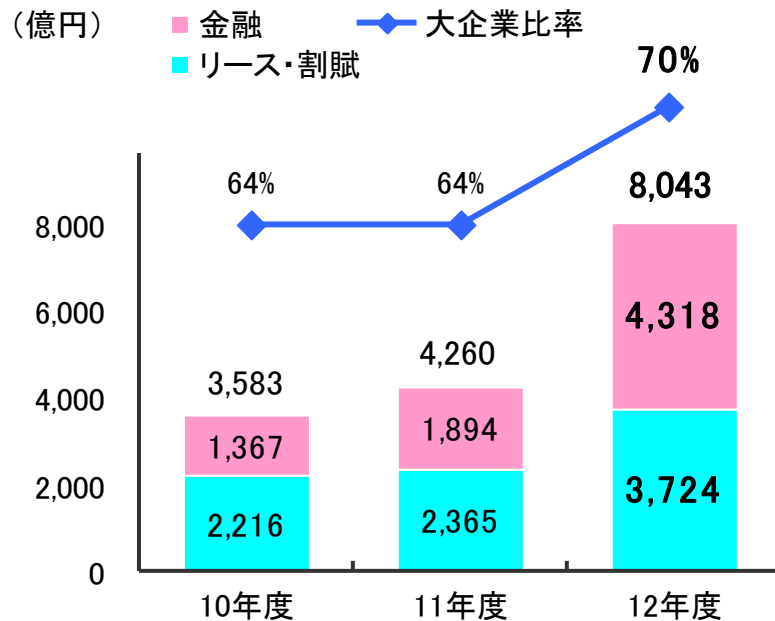
## 当期純利益



# I. 営業実績レビュー

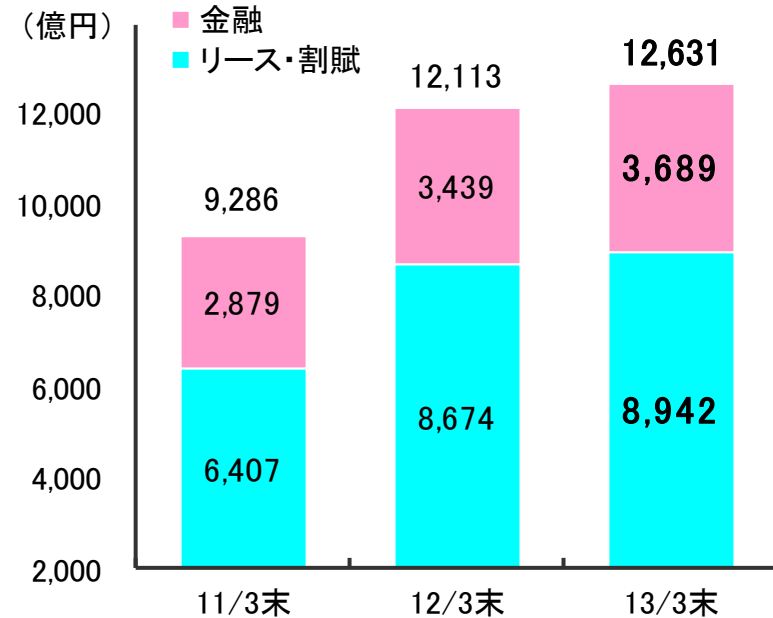
- **【契約実行高】**は、買収2社の実績寄与もあり「リース・割賦」、「金融」共に大幅増加  
— 大企業向け取引は前期比+2,766億円増加の5,121億円
- **【営業資産残高】**も着実に増加し前期末比+518億円増加の1兆2,631億円

## 契約実行高



\* 大企業: 資本金10億円以上  
\* 大企業比率: 契約実行高(SPC向け等を除く)に占める大企業の比率

## 営業資産残高



# リース・割賦の状況①

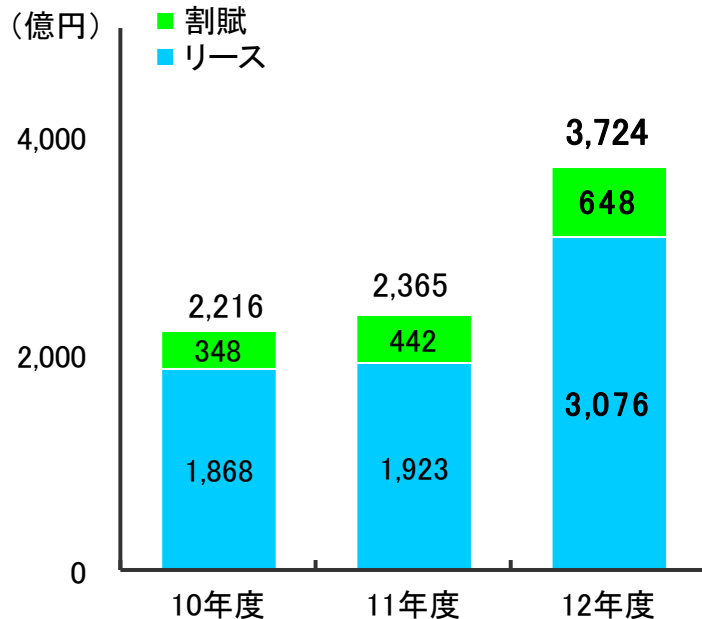
## <リース業界の状況>

- リーマンショック、震災影響による低迷を脱し、取扱高は前期比+6.6%増(速報値)

## <当社の状況>

- 【契約実行高】は全機種において前期実績を上回り+58%の大幅増加
  - [産業工作機械]、[情報通信機器]、[医療機器]、[その他]の伸びが顕著
  - [その他]不動産リース、商業施設の電気設備等、大口案件を捕捉

### 契約実行高



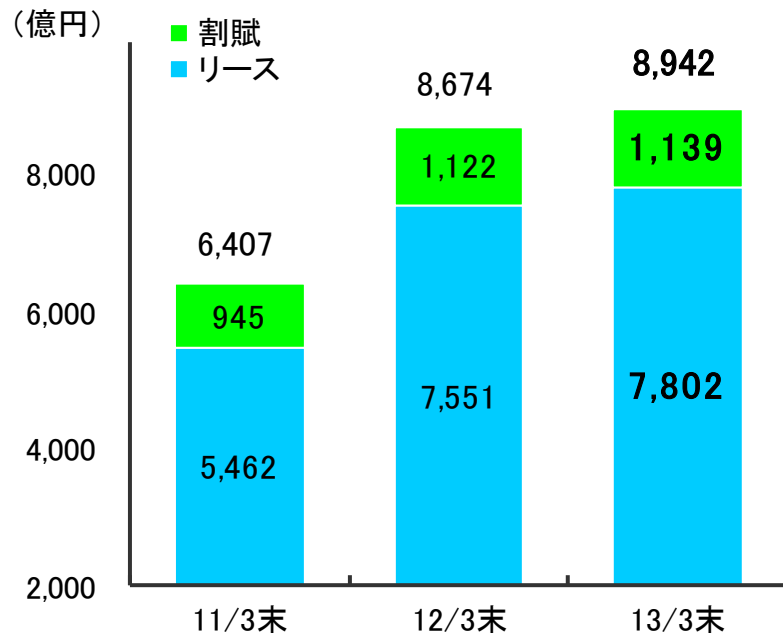
### 機種別契約実行高

機種	(億円)			
	10年度	11年度	12年度	増減額(率)
産業・工作機械	621	384	1,092	+707 (+184%)
情報通信機器	434	576	834	+258 (+45%)
輸送用機器	290	335	418	+83 (+25%)
土木建設機械	275	372	388	+16 (+4%)
医療機器	92	197	335	+138 (+70%)
商業・サービス 業用機器	241	217	241	+24 (+11%)
事務用機器	88	86	122	+36 (+42%)
その他	175	197	297	+100 (+51%)
合計	2,216	2,365	3,724	+1,359 (+58%)

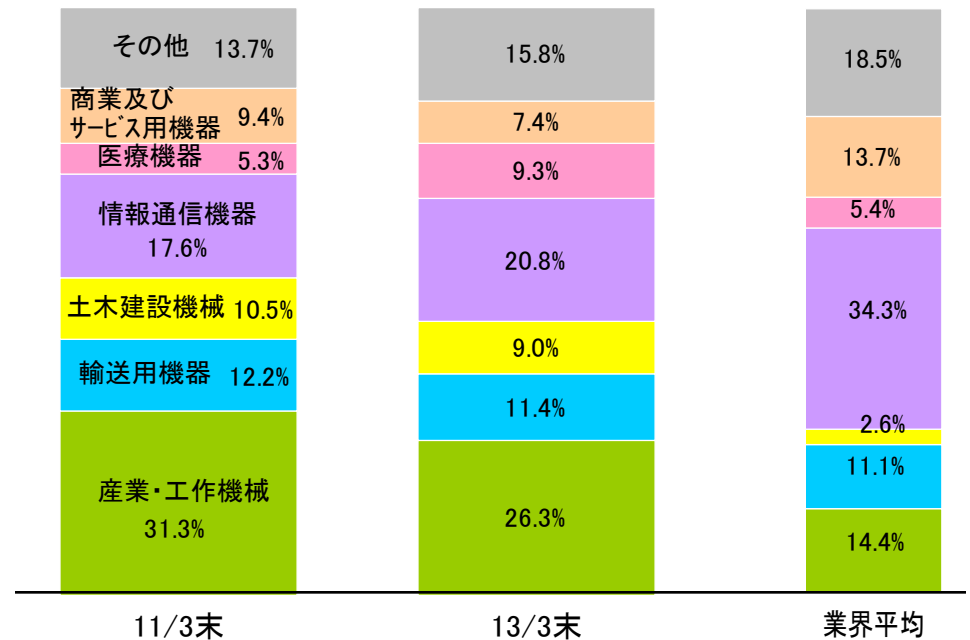
# リース・割賦の状況②

- 買収後も着実に営業資産の積上げを図り前期比+268億円増加の8,942億円
- バランスの取れた機種別ポートフォリオを構築
  - 景気の変動、業種・機種別の需要変化に対応した営業展開が可能

## 営業資産残高



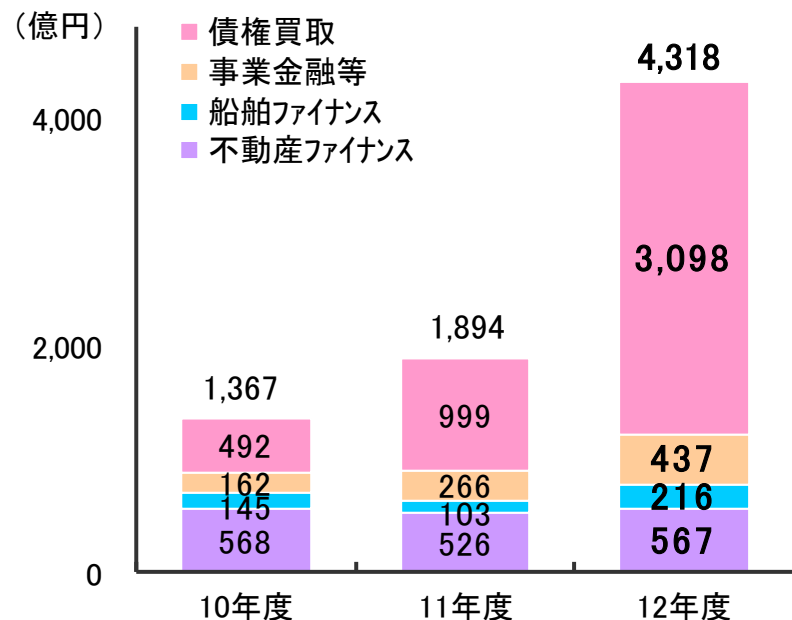
## 営業資産残高の機種別構成比



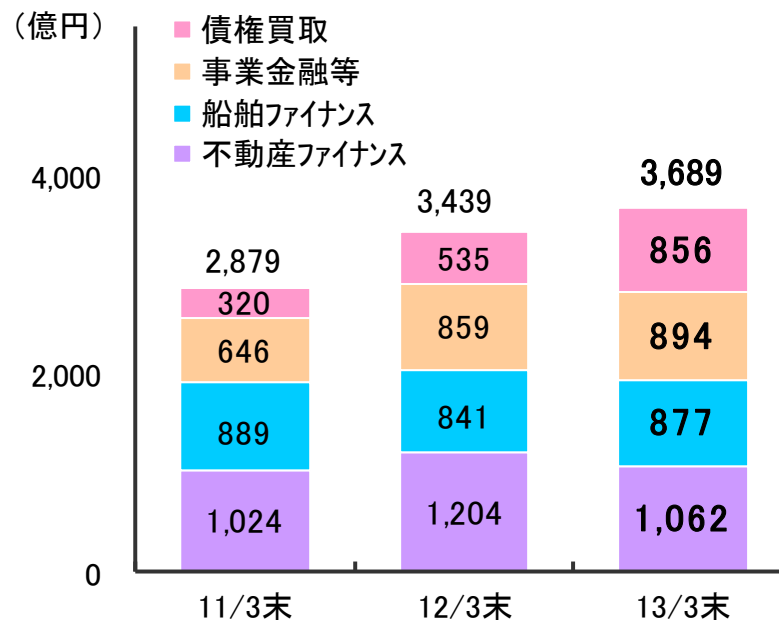
※業界平均:リース事業協会発表のリース取扱高について2008年度から5期分を平均

- **【契約実行高】**は大幅に増加し前期比+2,424億円の4,318億円  
 —〔債権買取〕はIBJL東芝リースによる短期のファクタリング取引が加わり著増
- **【営業資産残高】**も前期末比+250億円(+7.3%)増と順調に積上げ  
 —幅広い金融ニーズへの対応力を強化し取扱い分野の拡充に注力

## 契約実行高



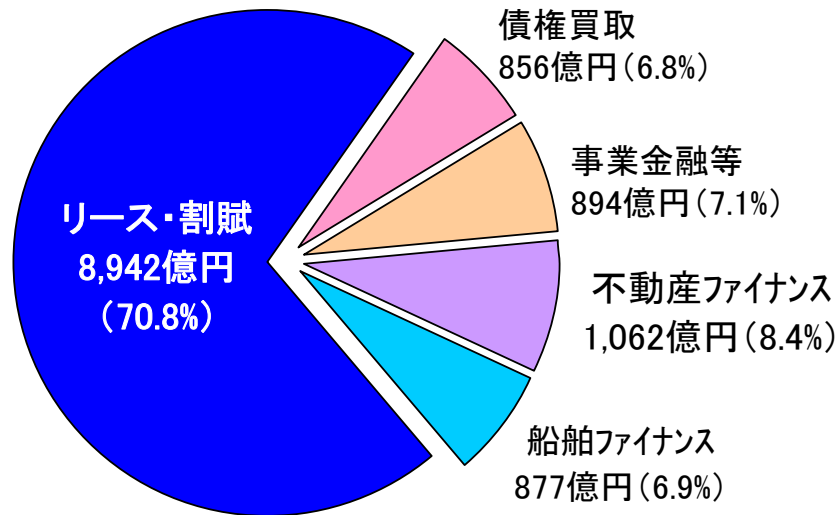
## 営業資産残高





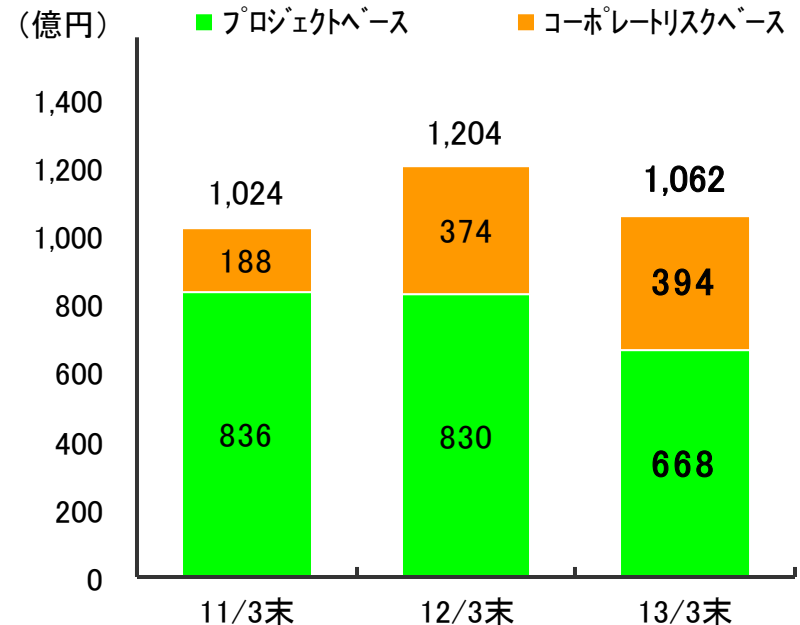
- 不動産、船舶ファイナンスは、市況動向や物件特性を注視し厳選対応
- 不動産ファイナンスは市況回復のなかファイナンス形態別にリスクを見極め取組み
  - 【コーポレートリスクベース】経営が安定した財閥系・大手の不動産会社に限定
  - 【プロジェクトベース】物件、スキーム、スポンサー等により良質案件を選別し対応

## 金融分野の残高構成比



13/3末営業資産残高 12,631億円

## 不動産ファイナンス残高



## 『内需型産業』への重点営業を展開

### <流通・小売、物流>

- 不動産リースの活用により優良大手企業の事業展開をサポート
  - 店舗開発事業者とも連携し取引拡大に注力
- 店舗内機器に加え、太陽光発電設備等の省エネ機器の導入ニーズを着実に捕捉

### <医療福祉>

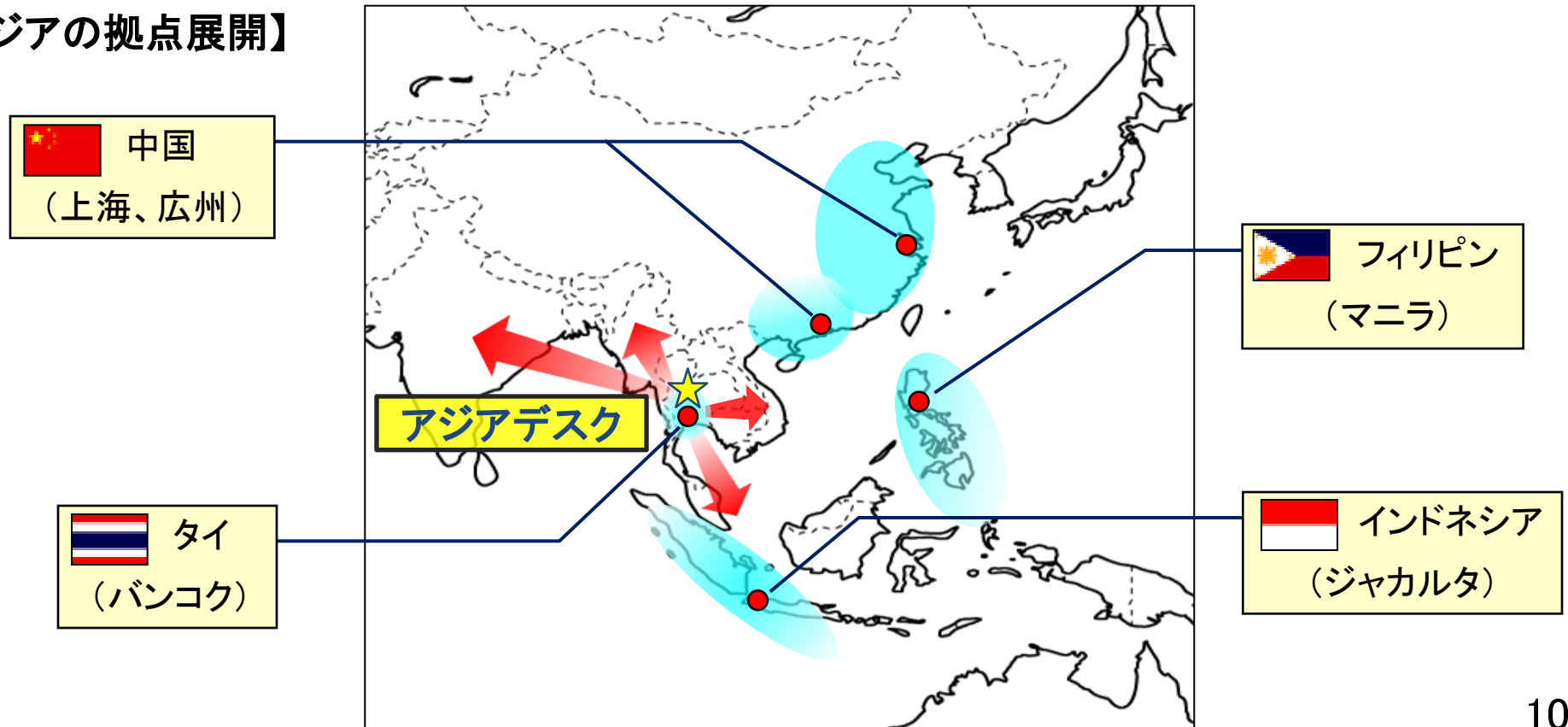
- シーメンス、東芝メディカル両グループの営業ネットワークを活用
  - ベンダーファイナンスの営業基盤が拡充、業界シェアは拡大

医療機器の契約実行高(億円)

	10年度	11年度	12年度
リース	76	119	196
(業界シェア)	(3.0%)	(4.6%)	(7.6%)
割賦	16	78	139
合計	92	197	335

- アジアを中心に取引先の海外展開のサポート体制を強化
  - アジアデスクを設置、ASEAN諸国における多様な金融ニーズを積極的に捕捉
  - 海外拠点、営業推進部門の人員増強
- IBJL東芝リースとの協働により東芝グループとの取引実績を着実に積上げ

## 【アジアの拠点展開】



## Ⅱ. 業績レビュー

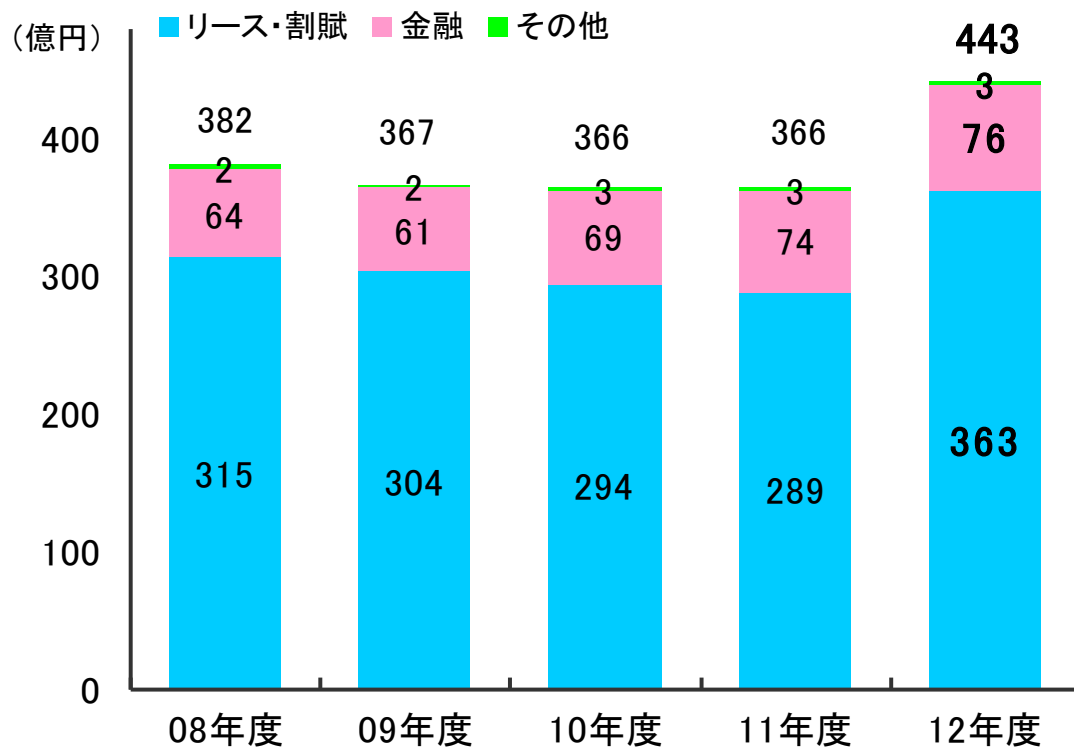
- 買収2社の安定した収益貢献もあり基礎収益力は着実に向上  
 — 償却前差引利益:443億円(+21.0%)、償却前経常利益:193億円(+12.6%)
- 信用コストは企業倒産の落ち着きから減少、一般経費は買収2社分が加算
- 業績は順調に回復し、各段階利益は前期比で大幅増益

(単位：億円)

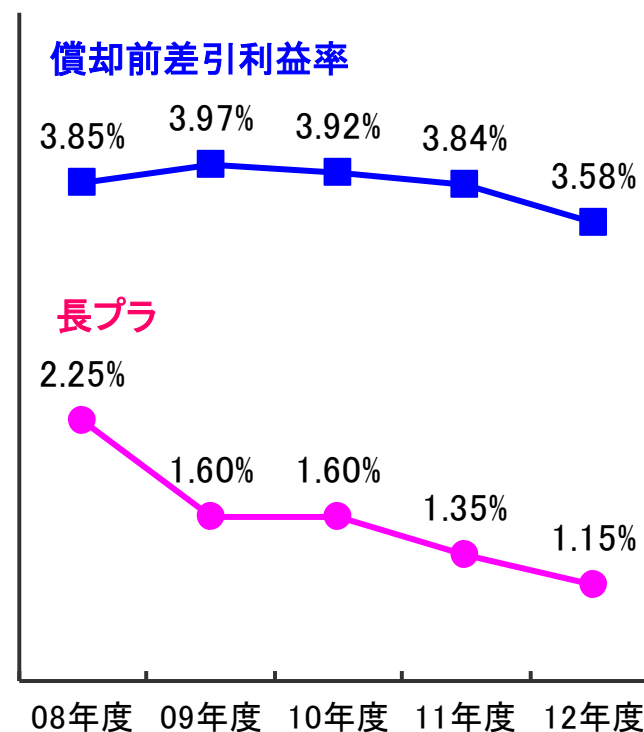
	10年度	11年度 ①	12年度 ②	増減 ②-①	増減率
売上高	2,561	2,701	3,525	+824	+30.5%
償却前差引利益	366	366	443	+77	+21.0%
資金原価	55	53	66	+13	+24.8%
売上総利益	311	313	377	+64	+20.4%
信用コスト(販管費)	23	60	40	▲20	▲33.5%
一般経費(販管費)	133	145	190	+45	+30.4%
営業利益	154	107	147	+40	+37.2%
経常利益	159	111	154	+43	+38.1%
(償却前経常利益)	(182)	(171)	(193)	(+22)	(+12.6%)
(信用コスト)	(23)	(60)	(39)	(▲21)	(▲34.8%)
当期純利益	90	43	89	+46	+107.6%

- リース・割賦の利益額が大幅に増加(前期比+74億円)
- 低金利が継続するなか、営業資産の入替要因により【運用利回り】は低下

## 償却前差引利益



## 運用利回り

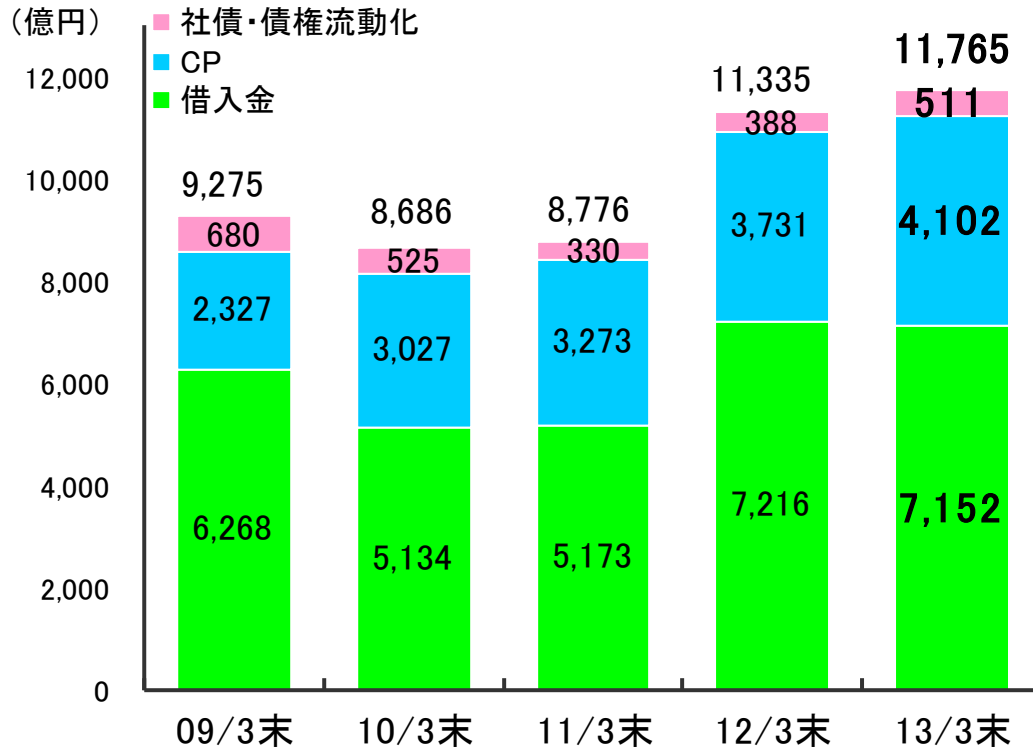


(注) 償却前差引利益率=償却前差引利益÷営業資産(平均残高)

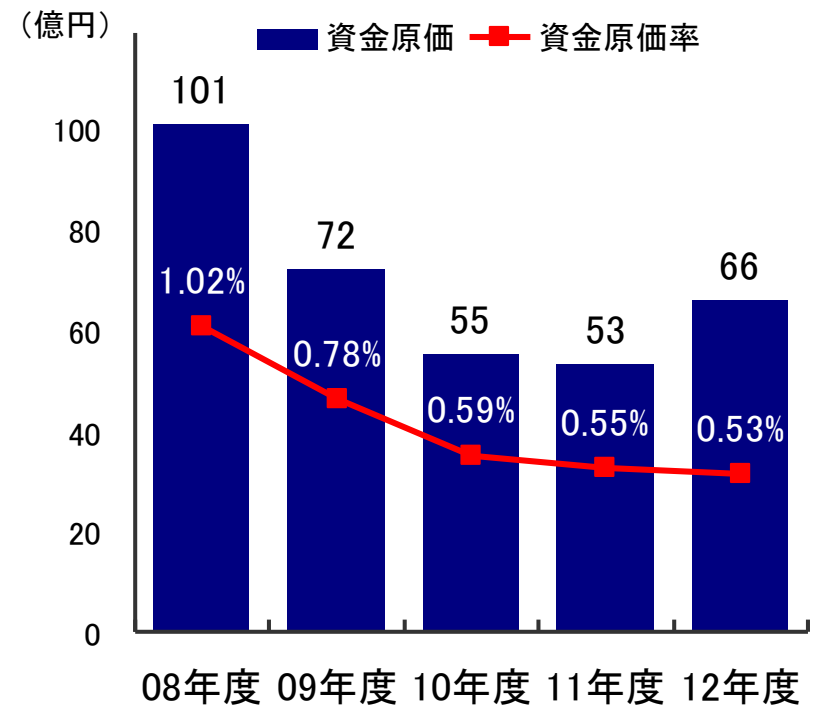
# 資金調達状況

- CP調達も活用し、低金利メリットを享受
- 社債発行により、調達手段を多様化(3年債:100億円、クーポン0.34%)
- 調達構成の見直し等、グループ一体運営により資金原価率は引続き低下

## 有利子負債残高



## 資金原価(率)

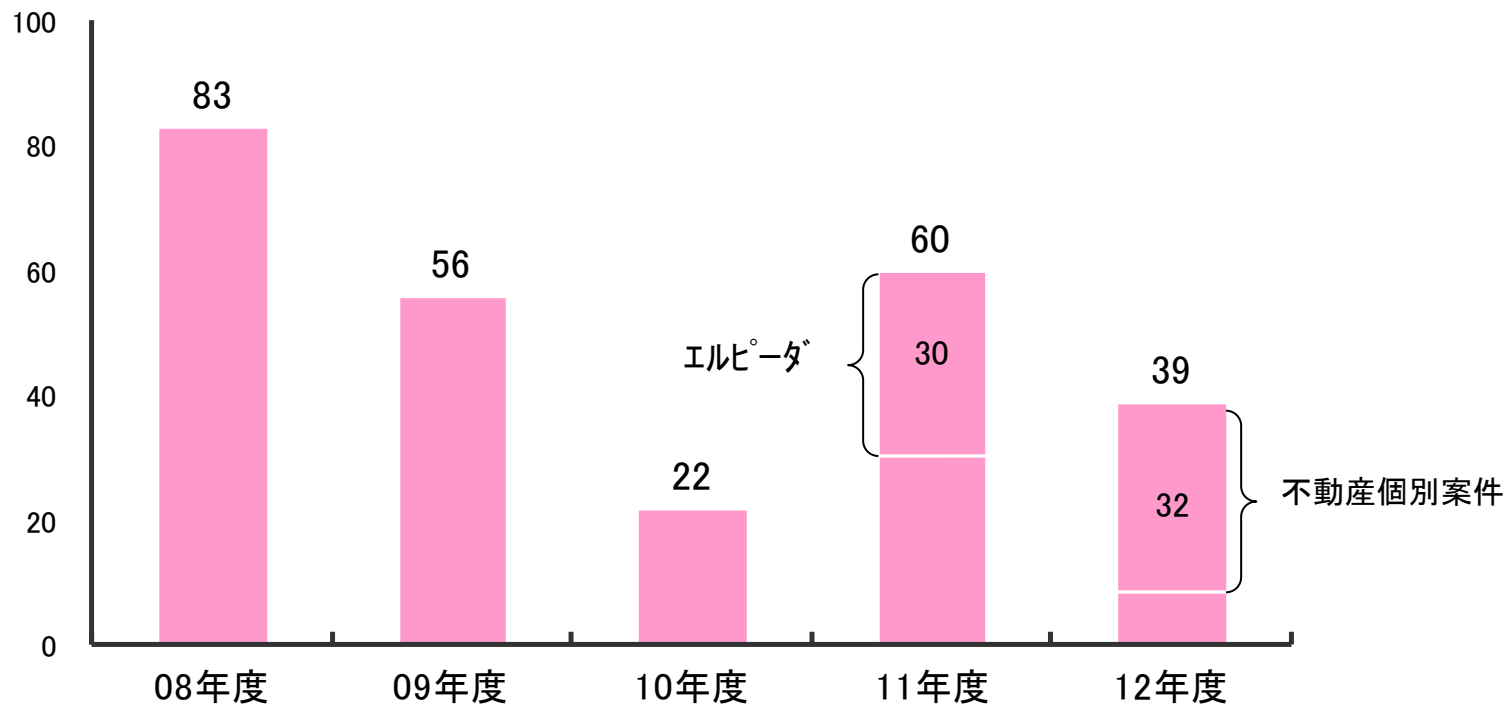


(注) 資金原価率=資金原価÷営業資産(平均残高)

- 1Qに不動産関連の大口信用コスト発生(32億円)
- 2Q以降、新規発生は低水準に留まり、【実質信用コスト】は前期比▲21億円減少

## 実質信用コスト

(億円)





## Ⅲ. 2013年度計画

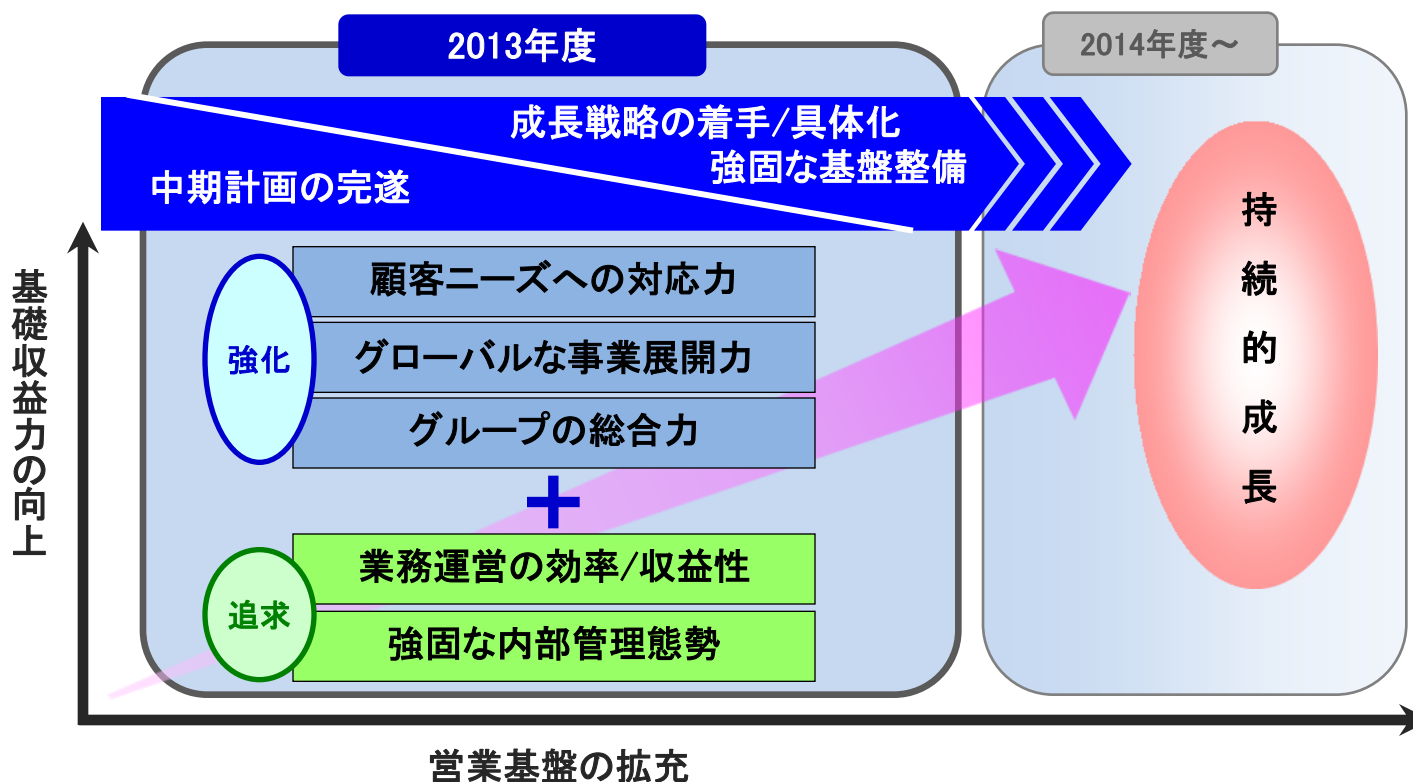
# 2013年度の運営方針

## 【2013年度の位置づけ】

- 中期経営計画の“総仕上げ”であると同時に、更なる成長に向けた“基盤固めの年”

## 【運営方針】

- マーケット環境に適応し一層の「営業基盤の拡充」と「基礎収益力の向上」を図る
  - ⇒ 「顧客ニーズへの対応力」、「グローバルな事業展開力」、「グループの総合力」の強化
  - ⇒ 「業務運営の効率/収益性」、「強固な内部管理態勢」の追求



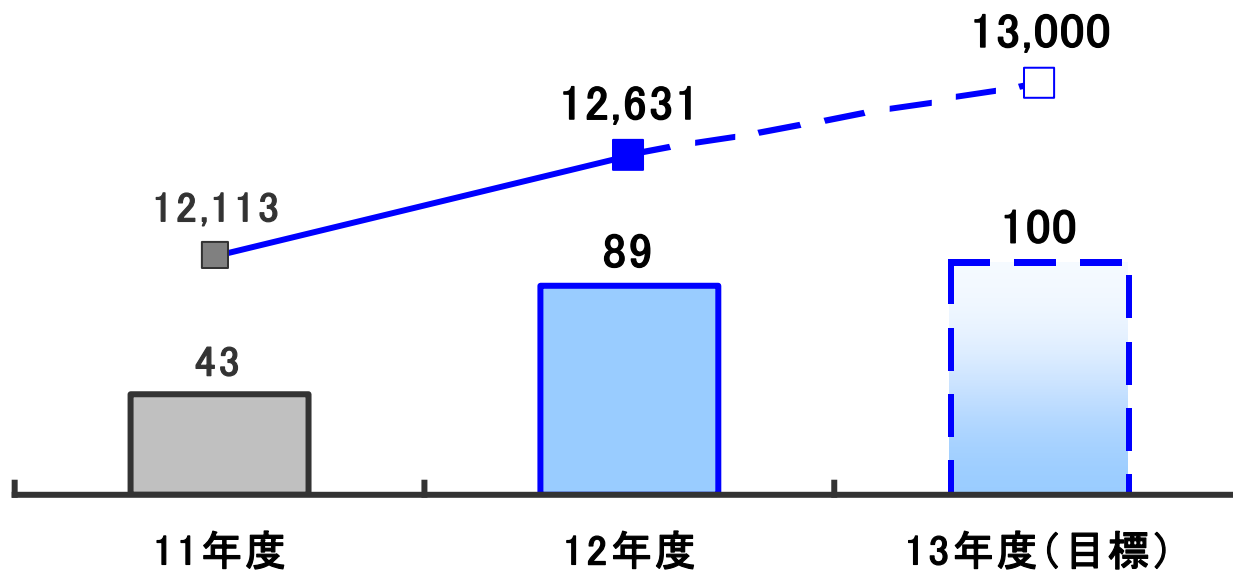
# 2013年度数値目標

- 営業資産残高の目標は当初計画を大幅に上回る「1兆3,000億円」に設定  
— 持続的成長に向けて事業基盤の拡充に注力
- 第三次中期経営計画の“総仕上げ”として「当期純利益100億円」の達成を目指す

## 2013年度数値目標

## 中期経営計画の数値目標

(2013年度)



営業資産残高  
1兆2,000億円

当期純利益  
100億円

ROE  
10%以上

## 【環境認識】

- 海外経済の持ち直しや円高是正により国内景気は改善傾向にあるものの、実体経済の本格回復は不透明

## 【通期業績予想】

- 第三次中期経営計画の利益目標達成と更なる成長に向けた基盤固めに注力

## 【年間配当予想】

- 1株当たり年間配当予想は52円(中間26円、期末26円)と12期連続増配予定

(単位：億円)

	12年度 実績	13年度 計画	増減額	増減率
売上高	3,525	3,300	▲225	▲6.4%
営業利益	147	155	+8	+5.7%
経常利益	154	166	+12	+8.0%
当期純利益	89	100	+11	+12.1%
年間配当金	50円	52円	+2円	

# Appendix

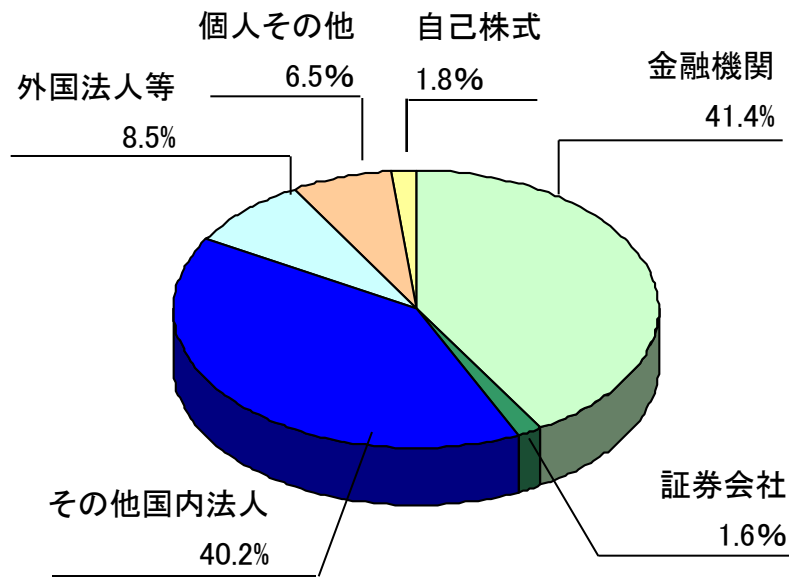
会社名	興銀リース株式会社 (IBJ Leasing Company, Limited)
住所	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-6
事業内容	総合金融サービス業
代表者	代表取締役社長 大西 節 <sup>せつ</sup>
設立	1969年12月1日
上場市場	東京証券取引所市場第一部 (証券コード8425)
資本金	11,760百万円 (発行済み株式数 : 36,849千株)
従業員数	1,050名 (連結、2013年3月末現在)

# 株式の状況(2013年3月末現在)

○発行済み株式総数 36,849千株

○株主数 14,990名

○株式分布状況(所有比率)



○大株主

株主名	所有株数 (千株)	所有比率 (%)
第一生命保険株式会社	2,930	7.95
みずほ信託 退職給付信託 日産自動車口	1,750	4.74
株式会社みずほコーポレート銀行	1,626	4.41
常和ホールディングス株式会社	1,546	4.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,297	3.52
明治安田生命保険相互会社	1,251	3.39
DOWAホールディングス株式会社	1,120	3.03
新日鉄興和不動産株式会社	975	2.64
共立株式会社	949	2.57
株式会社東芝	900	2.44

※上記のほかに自己株式650千株があります

(注)所有比率は発行済み株式総数に対する所有株数の割合

## 興銀リース(株)

### 顧客基盤の拡大 — 事業会社・金融機関が有する商圈を活用

IBJL東芝リース(株)

東芝グループ及び  
その取引先が主要顧客

第一リース(株)

第一生命グループ及び  
その取引先が主要顧客

日産リース(株)

日産自動車グループ及び  
その取引先が主要顧客

東芝医用ファイナンス(株)

ユニバーサルリース(株)

東日本リース(株)

<関連会社>

東邦リース(株)

十八総合リース(株)

### 専門機能・サービスの提供 — リースの機能を補完しメニューを多様化

興銀オートリース(株)

オートリース

ケイエル・リース&エステート(株)

建物リース

ケイエル商事(株)

中古物件売買

ケイエル・インシュアランス(株)

ケイエル・オフィスサービス(株)

### 海外拠点 — 成長著しいアジアに積極展開

アジア

中国

本社:上海  
支店:広州

インドネシア

タイ

フィリピン

欧州

英国



# 連結B/S(資産)

(単位：億円)

	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末 ①	13/3末 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
流動資産	9,897	9,049	9,479	12,291	12,656	+365	+3.0%
現金及び預金	280	185	377	413	305	▲108	▲26.0%
リース投資資産等	5,754	5,223	5,117	7,042	7,289	+247	+3.5%
割賦債権	1,221	1,089	951	1,126	1,143	+17	+1.6%
営業貸付	2,337	2,374	2,419	2,950	3,201	+251	+8.5%
営業投資有価証券	-	-	460	489	488	▲1	▲0.2%
有価証券	142	40	7	1	-	▲1	-%
貸倒引当金	▲36	▲39	▲46	▲77	▲44	▲33	▲43.5%
固定資産	864	1,122	801	1,039	1,067	+28	+2.7%
リース資産	215	312	345	509	513	+4	+0.7%
投資有価証券	416	549	209	168	207	+39	+23.7%
破産更生債権等	95	141	104	192	185	▲7	▲3.4%
貸倒引当金	▲5	▲7	▲9	▲33	▲32	▲1	▲5.3%
資産合計	10,762	10,171	10,280	13,330	13,722	+392	+2.9%
営業資産計	9,850	9,352	9,286	12,113	12,631	+518	+4.3%

# 連結B/S(負債・資本)

(単位:億円)

	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末 ①	13/3末 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
流動負債	6,494	7,016	7,059	9,009	9,799	+790	+8.8%
短期借入金	1,262	926	1,375	1,729	2,335	+606	+35.1%
一年以内返済長期借入金	1,601	1,864	1,389	2,030	1,955	▲75	▲3.7%
コマーシャル・ペーパー	2,327	3,027	3,273	3,731	4,102	+371	+9.9%
リース債務	267	216	154	192	141	▲51	▲26.9%
固定負債	3,708	2,521	2,527	3,573	3,075	▲498	▲14.0%
長期借入金	3,404	2,344	2,410	3,457	2,861	▲596	▲17.2%
社債	-	-	-	-	100	+100	-%
負債合計	10,202	9,538	9,586	12,582	12,873	+291	+2.3%
純資産	560	633	694	747	849	+102	+13.6%
株主資本	558	614	687	712	784	+72	+10.1%
その他の包括利益累計額	▲12	5	▲3	▲5	19	+24	-%
少数株主持分	14	14	10	40	46	+6	+15.8%
負債、純資産合計	10,762	10,171	10,280	13,330	13,722	+392	+2.9%
有利子負債計	9,275	8,686	8,776	11,335	11,765	+430	+3.8%
自己資本比率	5.1%	6.1%	6.7%	5.3%	5.9%	+0.6%	

(単位:億円)

	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期 ①	13/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
売上高	2,987	2,636	2,561	2,701	3,525	+824	+30.5%
差引利益	382	367	365	366	443	+77	+21.0%
資金原価	101	72	55	53	66	+13	+24.8%
売上総利益	281	295	311	313	377	+64	+20.4%
販売費及び一般管理費	213	182	156	206	230	+24	+11.7%
人件費・物件費	128	126	133	145	190	+45	+30.4%
営業利益	68	113	154	107	147	+40	+37.2%
営業外収益	18	20	9	9	13	+4	+39.2%
営業外費用	18	11	5	5	6	+1	+18.8%
経常利益	68	121	159	111	154	+43	+38.1%
特別利益	5	1	1	0	0	▲0	▲86.9%
特別損失	16	2	5	16	0	▲16	▲99.2%
税金等調整前当期純利益	56	121	154	95	154	+59	+61.4%
法人税等合計	22	50	63	51	58	+7	+14.5%
当期純利益	33	70	90	43	89	+46	+107.6%
実質信用コスト	83	56	22	60	39	▲21	▲34.8%

# 連結包括利益計算書

(単位：億円)

	10/3期	11/3期	12/3期 ①	13/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
少数株主損益調整前当期純利益	71	91	44	96	+52	+114.8%
その他有価証券評価差額金	14	▲5	▲0	16	+16	-%
繰延ヘッジ損益	▲0	▲0	▲0	▲1	▲1	-%
為替換算調整勘定	1	▲4	▲1	7	+8	-%
持分法適用会社に対する持分相当額	2	1	▲0	1	+1	-%
その他の包括利益合計	17	▲9	▲2	24	+26	-%
包括利益	88	83	42	119	+77	+181.6%

# セグメント別差引利益

(単位:億円)

	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期 ①	13/3期 ②	増減額 ②-①	増減率 ②/①
売上高	2,987	2,636	2,561	2,701	3,525	+824	+30.5%
賃貸事業	2,737	2,420	2,338	2,496	3,275	+779	+31.2%
割賦事業	169	145	142	116	154	+38	+32.9%
貸付事業	70	65	61	65	72	+7	+11.8%
その他の事業	17	11	23	28	32	+4	+10.7%
消去又は全社	▲6	▲4	▲4	▲5	▲8	+3	+69.4%
売上原価	2,605	2,269	2,195	2,335	3,082	+747	+32.0%
賃貸事業	2,460	2,151	2,072	2,232	2,940	+708	+31.7%
割賦事業	131	110	114	92	126	+34	+37.9%
貸付事業	5	4	3	3	3	▲0	▲8.2%
その他の事業	11	5	6	10	16	+6	+60.4%
消去又は全社	▲2	▲1	▲0	▲2	▲3	+1	+59.3%
差引利益	382	367	365	366	443	+77	+21.0%
賃貸事業	277	269	266	264	335	+71	+26.8%
割賦事業	38	35	28	25	28	+3	+14.1%
貸付事業	64	61	58	61	69	+8	+12.9%
その他の事業	6	6	17	19	16	▲3	▲15.6%
消去又は全社	▲4	▲4	▲4	▲3	▲5	+2	+75.0%
資金原価	101	72	55	53	66	+13	+24.8%
売上総利益	281	295	311	313	377	+64	+20.4%